

京都デザイン協会NEWS

京都デザイン協会
広報誌

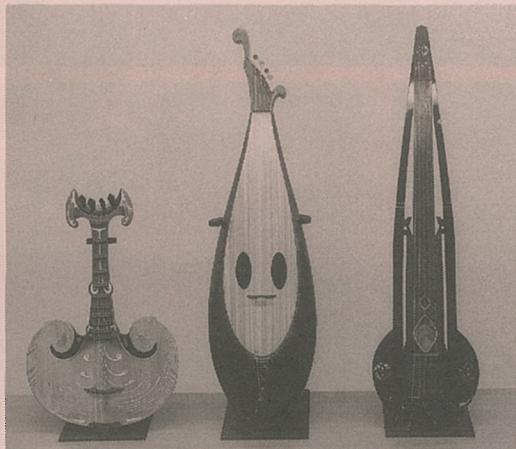
■1991年1月 ■発行 社京都デザイン協会広報誌委員会

■事務局 京都市東山区祇園町北側ABL3階〒605 TEL.075(541)0239 FAX.075(525)0294

KYOTO DESIGN ASSOCIATION PR.PAPER



工藤聰美さん
大賞（京都市長賞）
情報の流れ



伊達伸明さん
準大賞（審査員特別賞）
NEW ACOUSTICS
五弦琴
酔滴琴
流紋琴

● 京都デザイン大賞コンペ'90 ●

京都市、（財）平安建都1200年記念協会、京都商工会議所、（社）京都デザイン協会主催の京都デザイン大賞コンペ'90の公募作品 362点は、去る11月7日当協会理事20名による第一次審査のあと、乾由明、喜多俊之、田中一光、皆川魔鬼子各氏らにより総合審査された。入賞作品の表彰は12月4日、9時30分より日図デザイン博物館で、柴山章夫 京都市経済局長ら主催者、特別スポンサー、協賛社、協賛団体代表より行われ、入選作品 184点の展覧会が9日まで開催された。会期中1000余名の来場者を迎えた。

入賞作公開始まる
京都デザイン大賞コンペ'90



豊かなアイデアと技巧性にとむ大賞作品

十九回目。ビジュアル ブロ
ダクト、テキスタイルなど五
部門に分け参加作品を募集し
たが、京都を始め
九州など全国から昨年を
出展した。大阪、東
京、九月以上で三十六十二点
の応募があり、十一月の審査
で入賞二十二点、入選百六
点が決まった。
「ハイテクと手作り細工を
巧みにミックスさせた繊細で
豊かな色彩」（乾由明審査委
員長評）の工藤聰美さんの大
賞作品「情報の流れ」など、
賞作品「情報の流れ」など、
展示された入賞、入選作品
はいずれも若々しいエネル
ギーと創造心に満ちた作品
ばかり。市民や学生たちが
勢い、熱心に鑑賞していた。
九日まで公開される。
入场無料

若手の意欲作並ぶ

Adieu '90

さらば90年、ラストパーティ



今西理事長のオープニングメッセージ



おしゃべりしながらの勝負で安田氏チョキで勝ち



ジャンケンゲームの勝者（左）と司会の上村さん

Adieu '90
さらば90年ラストパーティ 報告

企画担当理事 沢井啓子

宴会…じゃなくて「パーティがしたい！」というものがコトの発端となって仕掛けたこのクリ

スマスパーティ（決して忘年会ではございません）。予想外（？）の大盛況となりました。

まずメンバーが72人も参加というのが、京都デザイン協会始まって以来「滅多にない」ことらしく、数年ぶりに再会し旧交を温めあう会員同志の光景なども見られ、賛助会員やご同伴者も含め総勢 164名も集まっての大交流パーティとなりました。

呼びものとなったのが実は“女性メンバー達



ここまでやってくれれば選ばれないわけがない園部氏。



京都府デザインセンター松岡氏推薦ペア。NIKEの赤いキャップがお似合いの久谷氏



西脇氏推薦のペアー。見せるオシャレの大寿堂さんと見せないオシャレの宮川氏



村上氏推薦ペアー。緑のサン グラスの本郷夫人とおてもやんスタイルの千賀氏

による企画”ではなかったかと自負しているのですが、内容はオールディーズライブ、ジャンケンゲーム、クリスマスにちなんだルールによるファッションコンテストありで、非常に盛り沢山。女性メンバーご指名の総合司会、谷口啓司先生も額に汗して頑張っていただき、ありがとうございました。

何と言っても50円玉ネックレスがかかっていだせいか、大変盛り上がったジャンケンゲーム。

発案者である上村多恵子先生には新入会員と思えない名司会ぶりを見せていただきました。

メインイベントはファッショコンテスト。参加者それぞれの素晴らしいグリーン&レッドに審査員の先生方はさぞかしお迷いになったことでしょう。ここでは大木ミヤ子先生に司会者として数々のショー（賞）をまとめていただきました。

受付にはタキシードの似合う男性会員をとい



オシャレなたまいいずみ氏推薦のヤングペア。門脇氏



親子ペア?ではありません。尾崎氏の照れた顔いいですね

うことで、わざわざタキシードを買ってまで出席してくださった方、ライブでダンスを楽しく踊っていただいた方、人を沢山誘ってくださった方、ポラロイド写真を買ってくださった方などなど、とにかく参加いただいた皆様のお陰を持ちまして楽しい集いが出来たこと、心から感謝申し上げ、ご報告とさせて頂きます。ありがとうございました。

WELCOME '91

ごあいさつ

昨年6月に実質スタートを切ってから、あっという間に7か月が過ぎました。期末まであとわずかです。気ばかりあせっています。

でも皆さんにどんなに助けられたことか。あらためてお礼を申しあげますと共に、ぜひこれからもよろしくお願ひいたします。

来期は協会創立25年、社団法人認可10周年の記念の年ですから、協会あげて有意義な事業や活動と取組みたいと思います。その前に、3月初旬の「第14回ファッション市民大学」や3月30日の「第11回京都デザイン会議」を成功させねばなりません。また会員増強、名簿整備、財政再建をはかつて、5月21日に期末総会を予定しています。かさねてよろしくお願ひ申しあげ、ごあいさつといたします。

1991年1月吉日
理事長 今西 慧

EVENT 案内 ● ● ● ● ● ● ●

★1991京都国際マンガ展

1月31日(木)～2月4日(月)
大丸ミュージアムKYOTO(大丸6F)
国際マンガシンポジウム

京都市国際交流会館

2月2日(土) 10:00AM～12:00
特別講演 「ヨーロッパにおけるマンガの歴史と未来」
ジェームス・ティラー(仏)
ワークショップA 1:00PM～4:00PM
2月3日(日)
ワークショップB 1:00PM～4:00PM
パネルディスカッション 4:00PM～6:00PM
「マンガの現状と展望」

問合わせ 京都国際ユーモリスト協会

TEL 075-791-3340

★国際ファッションシンポジウム'91

2月25日（月）1:30PM～5:30PM

国立京都国際会館大会議場

主催：（財）日本ファッション協会

基調講演：「ファッションの新しい価値を求めて」地球の明日への視点

講師＝ジェラール・キャロン

（カレ・ノアール社代表取締役）

パネルディスカッション：

「Fashion Now and Tomorrow」

コーディネーター＝

木村 尚三郎（東京大学名誉教授）

パネリスト＝

坂本 春生（株式会社西友常務取締役）

ハルミ・ベフ（スタンフォード大学教授）

八木 保（エスプリ社AD）

山崎 正和（劇作家・大阪大学教授）

問合わせ ファッション京都推進協議会

TEL 075-231-0181（担当、中西）

★インターナショナルアカデミー

「フォーラム'91」みやこに風

3月2日（土）1:30PM～4:30PM（開場1:00PM）

京都府立勤労会館（烏丸丸太町下る東側）

前売 1,500円 当日 1,800円

基調講演 「文化と伝統」森 育

対話 1 「ぼくらのやりかた」

糸井重里 Vs 仲畑貴志

対話 2 「京都の関節技」

赤瀬川原平 Vs 嵐山光三郎

総合司会 島路路子

問合わせ インターナショナルアカデミー

TEL 075-351-6848

会員活動 ● ● ● ● ● ● ● ●

デザイナーレ'90

第7回 関西デザイン団体対抗ゴルフ大会

平成2年11月10日（土）

会場=北六甲ゴルフクラブ 東コース

この大会は京阪神のデザイン団体が親睦を深

めるため、毎年11月に開催されている。今年も5団体38名11組が参加し、日頃の腕を競いながら親睦を深めた。我が協会も精銳メンバーA・B2組が出場した。前夜から暴風雨の天気予報で心配されたが、運良く当日は天気も回復したものの、伏兵の強い風と寒さで、プロでもスコアを崩す最悪のコンディションとなり、又距離の長い難易度の高いコースで、各団体苦戦の末例年に見ないワーストスコアとなった。我がチームも善戦空しく、A=9位、B=7位、参加賞の肉とコロッケを手に溜め息ばかりの1日でした。（記：藤田頼伯）

[各団体成績表]

優勝	DAS	306.4	6位	O U (C)	325.2
2位	O U (A)	306.8	7位	K D A (B)	326.4
3位	J C D	310.0	8位	J I D A	327.4
4位	J I D	311.4	9位	K D A (A)	338.8
5位	O U (B)	318.2			

*スコアは各団体4名づつのトータルプレイ
(ダブルペリア方式による)

[協会出場メンバー成績]

(A)	OUT	IN	GRS	HDCP	NET	順位
松山秀高	49	52	101	24.0	77.0	11位
園部正晴	53	46	99	19.2	79.8	26位
小椋輝勝	50	50	100	18.0	82.0	31位
鯛天成雄	65	70	135	40.0	95.0	38位
(B)						
安田隆昭	60	58	118	40.0	78.0	18位
藤田正毅	52	60	112	33.6	78.4	22位
藤田頼伯	58	59	117	37.2	79.8	25位
清水忠義	61	69	130	40.0	90.0	36位

*協会出場者は9月28日滋賀ゴルフコース
での予選会上位8名の選抜

▲正会員 山本唯与志氏の作品『染屏風 樹影』
が、第22回日展工芸部門の特選を受賞されました。
おめでとうございます。

●会員移動状況●

10月12日より12月17日まで 順不同 敬称略

<新入正会員>2名

・真継保次郎（グラフィック）

・寺田 晴彦（テキスタイル）

<新入特別賛助会員>1社

・株月桂冠（清酒の製造及び販売）

<新入賛助会員>6社

- ・深田株式会社（和装総合製造卸）
- ・コタニ株式会社（和装小物総合製造卸）
- ・近江屋株式会社（和装総合製造卸）
- ・浅井商店（酒類卸）
- ・山田画材（画材販売）
- ・㈲幸尚堂（扇子製造卸）



第5回理事会より

[開催日時] 平成2年11月21日(水)

午後6時30分～8時30分 ABL会議室

<出席理事> 今西慧 尾崎要 藤田頼伯
鳴高宏 久谷政樹 田積司朗 黒竹節人
奈良磐雄 樽家紀治 沢井敬子 恩地惇
宮川万樹夫 山本竜一

<欠席理事> 本郷大田子 熊谷實 園部正晴
鯛天成雄 中村隆一 若林温子

<欠席監事>佐野武 河合玲

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■賛助会員との交流事業「タテ・ヨコ・ナナメ」の報告（鳴常務理事より）

9月10, 11, 12日の3日間で、のべ270余名の参加を得て無事終了できた。収支もうまく収まった。3日間連続のシンポジウムは主催者側も参加者側にも負担が大きく、今後は考慮したい。理事会は関係各位の労をねぎらうとともに了承した。

■シネマサロン報告（鳴常務理事より）

10月31日(水)午後6時より河原町三条上るのメディクムツミ堂8階ホールにて、第2回シネマサロンを開催し、60名の参加者があった。「なつかしの映画タイトル集」は、第1回サロ

ンにひきつづき会員の茨木氏が3日3晩の編集作業の結果出来上がった労作で参加者全員から大好評を得た。上映会の後、もう一つの狙いである新入の会員諸氏同志の顔合わせを中心とした懇親会では、一人ずつの紹介があり和やかなひとときを持った。収支もうまく収まった。理事会は関係各位の労をねぎらい、了承した。

■京都デザイン大賞コンペ'90についての報告
(今西理事長より)

11月7日(水)午前9時より、デザイン協会理事による予備審査を行い、続いて乾由明、喜多俊之、田中一光、皆川魔鬼子各氏審査員による総合審査が無事終了した。応募作品は全体で360点あり昨年より100点余り上回った。表彰式は12月4日(火)午前9時30分より日図デザイン博物館にて行われるので、時間のある理事は参加して頂きたい。（社）京都デザイン協会理事長賞は京都成安女子短大の赤松小百合さんに贈られる。これに関わる収支も報告され理事会はこれを了承した。

■会員増強運動と会費徴収状況について

(尾崎副理事長より)

特別賛助会員1社（株式会社月桂冠）、賛助会員6社（深田株式会社、コタニ株式会社、近江屋株式会社、浅井商店、山田画材、有限会社幸尚堂）、正会員1名（真継保次郎氏）の入会申込みに関する紹介があり、理事会はこれを承認した。会費徴収に関しては順調に進んでいる。

■財務報告（藤田常務理事、尾崎副理事長より）

事業実施が重なり細部報告は次回に回したい。概略はまずまずのところまで盛り返してきているが、年度末までにさらなる正会員の増強及び事業収入を増やす方向で努力するよう理事及び委員長にお願いしたい。事務機器のリースに関してリース先を検討したい。理事会はこれを了承した。

■平成3年4月にABLホールを使ってのイベントについて（鳴常務理事より）

以前より、4月にABLホールを使ってのイベントをやる方向でホールを仮押さえしていることは理事会に報告し承認を受けているが、年度末及び年度初めに関連団体のイベント企画が重複してあるので、それらの企画内容を見極め



ながらデザイン協会独自のイベントを実施するかを決めなければならない。やることになればプロジェクトチームを組んで当りたい。理事会はこれを了承した。

■受託事業に関して（鳴常務理事より）

長浜ちりめん工業組合の地場産業活性化プロジェクトへの協力は今年度も継続しており、11月15日に生地サンプルに関するアンケート集計結果をふまえての会議を持った。

■総務の件（若林理事入院のため尾崎副理事長より）

年度内に手を付けなければならない仕事として、より効率的な各種書類整理を実施したい。各担当理事、委員長はそれぞれの担当部所の議事録を事務局へ早急に提出してもらいたい。

理事会はこれを了承した。

■柴田前理事長を特別会員へ推挙の件 (今西理事長より)

常務理事会で柴田前理事長を特別会員へ推挙したいとの意見が出た。理事会は全員一致で了承し、12月1日付けで特別会員になって頂くことに決定。

■ファッション市民大学の件（今西理事長より）

毎年企画協力をしてきた京都市、商工会議所主催のファッション市民大学は今年度も実施されることになり、年が明けてから早急に企画立案を開始する事になるので心掛けておいてもらいたい。理事会はこれを了承した。

■京デ協主催の『京都デザイン会議』の件 (今西理事長より)

『京都デザイン会議』の実行委員会が各団体より2名の参加で組織されることになり、本協会からは本郷副理事長、大木理事に委員を依頼した。理事会はこれを了承した。

■『さらば'90年・ラストパーティ』の件 (沢井理事より)

12月12日（水）6時30分より河原町のマイジャービル8階ホールで実施予定の『さらば'90年・ラストパーティ』の企画最終打合わせを行った。案内状は鳴常務理事のデザインで印刷も完了。当日の総合司会を谷口氏、コーナー司会を大木ミヤ子理事、上村多恵子氏にお願いする。その他の企画内容、予算の説明があり理事会は

これを了承した。

■その他

○関連団体との連携事業についてのメモ（抜粋）

- ・10/30 京都府ボランティア・シンボルマーク審査 今西理事長、藤田常務理事出席。
- ・10/31 第2回生涯学習FESTIVAL「まなびピア'90 京都」オープニング 今西理事長出席
- ・11/9 (財)国際デザイン交流協会・デザイン団体との懇親会 鳴常務理事出席
- ・11/17 京都府「全国植樹祭」ポスター原画表彰式と審査講評 今西理事長出席

*議事終了後、出席理事全員が手分けして、パーティ案内状の封筒入れを行ったのが印象深い。

第6回理事会より

[開催日時] 平成2年12月17日（月）

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事>今西慧 本郷大田子 尾崎要
藤田頼伯 鳴高宏 黒竹節人 熊谷實
奈良磐雄 園部正晴 尊家紀治 沢井敬子
山本竜一 若林温子

<欠席理事>久谷政樹 中村隆一 宮川万樹夫
大木ミヤ子 鯛天成雄 田積司朗 恩地惇

<欠席監事>佐野武 河合玲

今西理事長の「年も押し詰まりお忙しい中、出席いただきありがとうございます。'90年さよならパーティも、皆さんに楽しんで頂けて良かったと感謝しています」との挨拶の後、尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■'90年さよならパーティの報告

(沢井理事より)

12月12日（水）6時30分より河原町のマイジャービル8階ホールで開催したパーティには、皆さんのご協力のおかげで151名の参加があり大盛況であった。収支も黒字が少し出る程度でうまくいった。また当日、京都建築設計監理協会、(財)平安建都1200年記念協会、京都服飾デザイナー協会、(社)日本グラフィックデザイナー協会京都地区、株ワコール、宝酒造株、京都銀行、京都信用金庫、林大功、西脇友一様各位よりご厚志を頂いた。

理事会は関係各位のご協力に感謝し、報告を了承した。

■京都デザイン大賞コンペ'90 の報告

(今西理事長より)

京都デザイン協会、京都市、京都商工会議所、(財)平安建都1200年記念協会が共催した京都デザイン大賞コンペ'90の展覧会を12月4日～9日まで日図デザイン博物館で開催し、来展者1000名を迎える成功裡に終了した。関係理事、委員の長期に渡るご協力に感謝したい。

理事会はこれを了承した。

■会員増強と会費徴収状況について

(尾崎副理事長より)

会員増強は順調に推移してきたが、年度末までに後10名程度の勧誘を望む。未納者には年度末までに収めていただくようお願いする。

理事会はこれを了承した。

■京デ協主催の「第11回京都デザイン会議」について（本郷副理事長より）

本郷副理事長が実行委員長となり、大木理事も同委員となって積極的に取組んでいる「第11回京都デザイン会議」の企画概要が決まった。会議テーマは今大きな論争を呼んでいる「京都駅改築」をベースに、町づくりデザインの問題を取り上げる予定。日時は3月30日午後。

理事会はこれを了承した。

■財務報告（藤田常務理事より）

年度末までの今期の見通しが立った。皆さんのご努力の結果、会員増加、特別事業収入を得ることができ、少し余裕が出る見込み。但し予断は許されないので、一層の努力をお願いする。

理事会はこれを了承した。

■入退会の件（本郷副理事長より）

京都クラフトセンター常務理事でテキスタイルデザイナーの寺田晴彦氏より入会希望が出ている。理事会は全員一致で氏の入会を承認した。

■広報事業について（奈良常務理事より）

次号は1月中旬以降に発行予定。理事長より配布先の拡大を意図した名簿リストの整理充実を計って貰いたいと要請があった。総務とも協力して作業することを了承。

■4月にA B Lホールを使用した京都デザイン協会企画の件（鳴常務理事より）

時期的に他団体との催しが重なるので、A B Lホールの仮り押さえはキャンセルする。

理事会はこれを了承した。

■総務から（若林理事より）

事務局保管の書類整理を年度末までに理事長立会いで進めたい。事務局の業務は時期的なものもあるが、電話の応対だけで通常業務が滞ってしまうケースも頻繁に発生するので、ファックスで連絡が済む場合はそうして頂けるとありがたい。

■京都ファッション市民大学の件

(今西理事長より)

京都市、京都商工会議所主催の「京都ファッション市民大学」は今年も3月中旬に開催される事が決った。京都国際交流会館を会場に2日間の予定。具体的な企画立案は鳴常務理事以下の交流事業委員会に委嘱したい。

鳴常務理事及び理事会はこれを了承した。

■その他

○京都デザイン協会創立25周年、法人化10周年記念事業について（今西理事長より）

来年は記念の年となるので、特別事業委員会を設立し積極的に取組んで行きたい。

理事会はこれを了承した。

○関連団体との連帯事業に関するメモ（抜粋）

・11/30 KDK創立35周年祝賀会 今西理事長出席

・12/4 第29回京都デザイン大賞コンペ表彰式 今西理事長、久谷、奈良常務理事、井上氏出席

・12/5 京デ協「第11回京都デザイン会議」第1回企画委員会 本郷副理事長出席
・12/19 NDKクリスマスパーティ 尾崎副理事長出席

・1/10 京都銀行「新春経済講演会」

・1/14 第62回謹友禅染競技会、第46回謹友禅青年染競技会賞状授与式 今西理事長出席
・賛助会員社のインターナショナルアカデミーが開講8周年を記念して開催する「フォーラム'91」『みやこに風』後援依頼があり、理事会はこれを了承した。

・（財）平安建都1200年記念協会より理事長が木下稔様から千宗室様に代わられたとの挨拶状が届いた。

京都デザイン協会NEWS

京都デザイン協会
広報誌

■1991年4月■発行 (社)京都デザイン協会広報誌委員会
■事務局 京都市東山区祇園町北側ABL3階〒605 TEL.075(541)0239 FAX.075(525)0294

KYOTO DESIGN ASSOCIATION PR.PAPER



川崎清教授の基調講演



今西理事長のトーク



200名をこえる参加者

第11回 京都デザイン会議

THE STATION

去る3月30日（土）、午後12時30分より、今年で11回目を数える京都デザイン会議が、京都私学会館で、京都デザイン関連団体協議会の主催により開催された。

今年のデザイン会議のテーマは、前柴田献一議長（当協会特別会員）の後を継いだ三輪泰司議長の専門分野と関わりが深く、また京都はもとより広く日本中の関心を呼んでいるJR京都駅改築問題に真っ向から取り組んだ『新・建都のデザインを考える THE STATION』で、前評判も高く、当日参加者は200名を優に越えた。

黒竹氏（クラフトセンター副理事長・当協会理事）の司会で、三輪議長の開会挨拶、来賓の挨拶を京都府・辻本氏、京都市・井上氏より頂き、他の来賓紹介、祝電披露のあと、設計コンペの審査委員長を務める川崎清・京大教授が「京都の都市景観デザイン」をテーマに基調講

演を行った。「いよいよ追込されました、明日がコンペ締切日ですので、今日、私の考えを話してもコンペ参加者への影響は無いでしょうから、駅のことも交えてお話しします」と切り出し、京都市の市街地景観条例の、高ささえ守れば何とか景観を守れるのではないかといった内容の不備さに触れ、いい方向へ生活を変えていくには、デザインを変えなければならなく、デザイナーにその切り口を求められているとの立場を述べ、京都の街の景観上悪い点をスライドを見せながら指摘した。京都駅については、現在の駅舎タワーがもし立派なタワーであったなら、京都タワーは建たなかったのでは、このタワーを壊し、新たなものを建てるのか、建てるべきでないのか。駅については結果よりも市民や専門家が加わり話し合うプロセスが大切と、この会議の意義も認めた助言。パリの街造りの歴史的経緯について詳しく解説、パリ200年祭



第1分科会（真鍋座長）：京都のまちと京都駅



第4分科会（中村座長）：デザイナーの目で見た京都駅



第2分科会（恩地座長）：新駅の活用法



第5分科会（嶋・久谷座長）：ラブストーリーの中の京都駅



第3分科会（井上座長）：京都は駅も庭のうち



弁士を務める黒竹氏

ミュージック担当の諸江嬢

は半分は成功、半分は失敗と評価、しかしチャレンジ精神は必要と述べた。また大徳寺塔頭（たっちゅう）のデザインを引き、日本人は求心的デザインには優れているが、ヨーロッパのような遠心的デザインは苦手で、感覚の切り替えが必要。優れたデザインを生み出すには枠を取り外し実験的に試みてはどうかと思う。駅は京都の近代化の一つと考えてもいいと思うと結んだ。

基調講演に続き、今西理事長が「世界のグランドステーション」（北尾氏撮影）のスライド上映にオーバーラップしながら、若き日の自ら

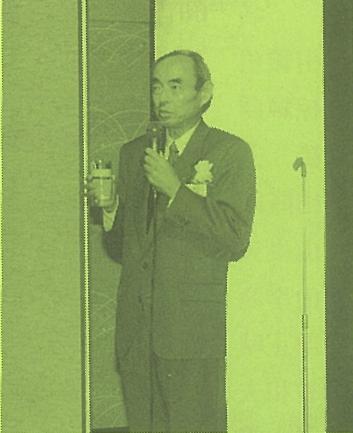
の駅体験を語った。

その後、参加者全員が五つの分科会に分かれそれぞれのテーマにもとづき白熱の議論を戦わせた。分科会報告会では座長がイラストをはじめて簡潔に内容報告を行った。

規模は鉾町が三つに入る程の大きなものであり、今回の計画にはプラットホーム部分は含まれない等の概要説明もあった。「京都駅が南北京都に分けないように」「京都の町の特色は自然とグリッドにあり、それに当てはまれば大きくても違和感はないのでは」「公共性が高いので、コンペの結果の見せ方は納得が行く方法を取っ



三輪議長のごあいさつ



柴田前議長の乾杯のご発声



駅員の歴代衣装を着てのファッションショー



嶋氏（右から二人目）がパフォーマンスのシナリオを



田積氏、たまい氏も美女をはさんでご満悦



本郷実行委員長（左はし）が実行委員の紹介を



てもらいたい」「外観は典型的な寝殿造に」「シンボリックなものが必要」「今の時代に造れるものを」「自然一杯のもう一つの御所を」「平安神宮のデザイン」「緑のプラットホームを」「超モダンに」「プラスチックの箱はだめ」「やさしさ温かさのある低層のものを」「柱を一杯作り恋人たちが愛を語れる影のスペースを沢山作る」「照明に気を配り美人に見えるよう」「入場料を取れるぐらいに」「シンデレラを泣かさない24時間駅」「世界に誇れるバカデカイ駅に」「駅利用者のマナーも大事」等など様々な思いが語られた。

分科会報告終了後、親睦パーティ会場に移動し、実行委員による念入りに準備されたパフォーマンスを鑑賞したあと、三輪議長の挨拶、前柴田議長の乾杯の発声でなごやかなパーティが始まった。パーティの締めは本郷実行委員長が実行委員を紹介し、京都駅改築コンペ締切を翌日に控え、参加者それぞれの様々な思いを秘めながらも、第11回京都デザイン会議は無事終了した。

EVENT 報告

★第14回『京都ファション市民大学』

“Fashion Global Eye”
が京都市、京都商工会議所主催、(社)京都デザイン協会企画協力で3月6・7日の両日、京都市国際交流会館で開かれた。

初日の6日は、財団法人京都服飾文化研究財團 キュレーターの深井晃子さんがココ・シャネルの評価の変遷と、20世紀のファションの歴史を、多数のスライド見せながら振り返り、今後の流れについては「エコロジーが大きなポイントになる」としめくくった。

二日目は、金沢大学教養学部教授の三井徹氏が「ジーンズの文化史」について、ベネットンジャパン株式会社 代表取締役の遠藤嶂氏が「ベネットングループの世界戦略」について語った。

司会は当協会の嶋常務理事が務めた。

★会員活動★

★ゴルフ同好会

第9回 京都デザイン協会ゴルフコンペが、新春1月22日京都東城陽CCで行われました。今回初参加、鳥山生夫、中村和夫、高橋玄氏の皆様と共に大熱戦がくりひろげられた結果、藤田頼伯先生が見事初優勝されました。

第10回記念大コンペは、4月上旬に遠征コンペを企画しております。賛助会員の方の参加もお待ちしております。

<ベストグロス賞>高橋玄(90)

<ドラコン賞> 園部正晴 高橋玄

<ニアピン賞> 松山季高

<大波賞>園部正晴 <小波賞>松山季高



藤田常務理事「この優勝トロフィーが欲しかったんや」

氏名	OUT	IN	GRS	HDCP	NET	順位
藤田頼伯	49	46	95	13.6	81.4	優勝
小椋輝勝	44	48	92	10.4	81.6	準優
高橋 玄	46	44	90	8.0	82.0	3位
安田隆昭	52	48	100	14.4	85.6	4位
鳥山生夫	50	44	94	8.0	86.0	5位
松山季高	48	47	95	8.8	86.2	6位
園部正晴	52	43	95	7.2	87.8	7位
中村和夫	54	52	106	14.4	91.6	8位
丸尾由紀子	65	58	123	28.8	94.2	9位
尾崎 要	53	52	105	9.6	95.4	10位
清水忠義	62	59	121	20.0	101.0	11位
飼天成雄	56	74	130	28.8	101.2	12位

(記: 尾崎要)

写真撮影: 前回優勝者の安田氏

★シネマ愛好会

▲第1回例会

日時 2月15日(金) 7:00~

会場 メディックムツミ堂 8Fホール

小雨の中、今西理事長、尾崎副理事長ご夫妻、柴田前理事長ご夫妻、樽家理事、KDA会員諸氏、賛助会員様など多数のご出席を頂きました。紙上を借りてお礼申し上げます。

上映作品は、仏映画『冒険者たち』。上映後ビールを片手に、それぞれの思いを語って頂き、非常に楽しい一時を過ごすことができました。

▲第2回例会

日時 3月14日(木) 7:00~

会場 メディックムツミ堂 8Fホール

またもや悪天候(雪)に悩まされましたが、尾崎副理事長御夫妻、奈良常務理事、KDA会員諸氏、また、KDA会員以外のご出席も頂き、小人数ではありましたが、内容の濃い例会になりました。

上映作品は、シドニー・ルメット監督の『未知への飛行』。上映後、皆様の感動を語って頂きました。

▲▲第3回例会へのご案内▲▲

某先生がある小冊子で「人間の本質は昔も今も変わらない・・・年輩の方には、今の映画を、若い人には昔の映画を・・・」とおっしゃっていました。氏の言葉を言い換えれば、名作は当

然のことながら、たとえ何十年前の映画でも、常に現代に新しい・・・ということになります。スピルバーグやルーカスが出るずっと前、日本に素晴らしい映画作家がいました。

VIVA! Eiji Tsuburaya!

日時 4月18日(木) 開場18:30 上映19:00

会場 メディックムツミ堂 8Fホール

会費 ¥1,500 (ドリンク、おつまみ付き)

上映作品『ガス人間第1号』S.35年 東宝

出演 八千草薫 三橋達也 土屋嘉男 他

監督 本多猪四郎

製作総指揮 円谷英二

物語：科学者の野望によりガス人間になってしまった薄幸の青年。

一人の美女への恋慕が、次々と犯罪を重ねさせていく。そしてあまりにも悲しい結末が・・・。

これは単なるSF映画ではなく、時代を越えたラブストーリーだ。

必ずや感動される事でしょう。ご高覧下さい。

(記 シネマ愛好会会長 茨記善弘)

★鳴高宏常務理事が去る2月4日～16日、茶屋町画廊(大阪)にて『遙かなる空に思いをザ・バード 鳴高宏ガラス展』を開催した。

★平松堅二氏(会員)が去る3月7日～13日、MEDICムツミ堂7Fにて開催された『桂俊夫と「KTG」写真展に出品した。

★沢井啓子さん(理事)がこの度、柳馬場通り蛸薬師西入ル ハイランドコート蛸薬師1Fに "SAWAI KEIKO GALLERY" をオープンした。それにともない下記にオフィスを移転。

京都市中京区柳馬場通錦小路上ル十文字町439

ハイランドコート錦701

FAX 075-255-5349

TEL 株式会社クリプトン 075-255-0025

株式会社ケイコアトワーク 075-255-5778

★林大功先生(当協会特別会員)が去る3月27日、京都府の第9回府文化功労者に選ばれ、賞を受けられた。おめでとうございます。

★熊谷實理事の会社名、住所が4月6日より下記に変更。

株式会社DS・コスマインダーナショナル

〒603 京都市北区上賀茂狭間町1の1

TEL 075-701-8439 FAX 075-711-4127

★賛助会員社の株式会社 竹尾 大阪支店が来る4月22日(月)～24日(水)、マイドーム大阪にて毎年恒例の

"Takeo Paper World '91" を開催する。

第8回理事会より

[開催日時] 平成3年2月20日(水)

午後6時30分～8時30分 ABL会議室

<出席理事> 今西慧 本郷大田子 尾崎要
嶋高宏 久谷政樹 大木ミヤ子 鯛天成雄
奈良磐雄 園部正晴 樽家紀治 沢井敬子
若林温子 中村隆一 山本竜一

<欠席理事> 田積司朗 藤田頼伯 恩地惇
宮川万樹夫 黒竹節人 熊谷實

<欠席監事> 佐野武 河合玲

本郷副理事長が議長となり議事を進行した。

■京都デザイン協会記念事業計画について

(本郷副理事長より)

平成3年度は協会設立25周年、法人化10周年の年に当る。記念事業に関してはプロジェクトチームを組織し、デザイン協会らしい事業内容を企画していきたい。事業に関する補助は、府が既に拠出を内定しており、市と現在交渉中。

■ファッション市民大学の件(今西理事長より)

京都市、商工会議所主催のファッション市民大学は来る3月6・7日に開催される。当協会は例年通り企画、参加者勧誘及び当日の司会(鳴常務理事)で協力する。

理事会はこれを了承した。

■京デ協主催の第11回『京都デザイン会議』の件(本郷副理事長より)

『京都デザイン会議』の実行委員会により具体的な企画骨子が決定し、運営内容の細部に関する詰めが進行中である。

日時 平成3年3月30日(土)

講演会・分科会 午後12時～6時

懇親会 午後6時～8時30分

会場 京と私学会館 [YOU AND I]

参加登録料(会議・パーティ共)

京デ協会員 ¥12,000 一般 ¥15,000
学 生 ¥10,000

テーマ 新・建都のデザインを考える

THE STATION

基調講演 「京都の都市景観デザイン」

川崎 清氏（京都大学教授）

ビジュアルメッセージ

分科会 1. 京都のまちと京都駅

2. 新駅の活用法

3. 京都は駅も庭のうち

4. デザイナーの目で見た京都駅

5. ラブストーリーの中の京都駅

分科会報告

パフォーマンス

パーティ

会議参加者の確保人数はあらかじめ各団体に割り当てられているので、会員の参加勧誘に協力頂きたい。

理事会はこれを了承した。

■総会に関する件（尾崎副理事長より）

京都デザイン協会の通常総会の日取りを、来る5月21日（火）に決定したい。総会資料作成のため、各委員会の長は、それぞれの事業の平成2年度報告及び、平成3年度計画を3月30日までに総務まで提出してもらいたい。

理事会はこれを了承した。

■ITFの件（今西理事長より）

第3回国際テキスタイルコンペティションが来年3月に開催される。京デ協が主催団体の一つに入っており、メンバーの当協会もチケット販売、動員に関する協力が要請される。

理事会はこれを了承した。

■財務報告（尾崎副理事長より）

決算に向け準備を進めている。

理事会はこれを了承した。

■入会の件

正会員

米原新二氏 [株]米原 着物デザイン]

東 岳志氏 [株]東植物染工房 着物染色加工]

藤村正継氏 [株式会社クリエイティブネットワーク 建築・インテリア]

賛助会員

トヨタオート京都株式会社

より入会希望があり、理事会で承認した。

■広報事業の件（奈良担当常務理事より）

当協会会員同志や外部とのコミュニケーションを推進するための会員名簿を制作することになり、会員各位の最新情報を提出していたところになった。デザインは園部理事に担当して頂き、5月の総会で配布出来るよう作業を進める。

理事会はこれを了承した。

■その他

○連帶事業報告

（総務担当若林理事より）

1/18 ファッション京都推進協議会 ネットワーク委員会（今西）

30 京デ協「第11回京都デザイン会議」

プログラム委員会（本郷、嶋、久谷）

2/6 日図 100回記念展（今西）

7 京デ協「第2回定例協議会」（今西）

9 株京都新聞社 白石古京氏葬儀（弔電）

15 デザインフェア大阪'91（祝電）

15 京デ協「第11回京都デザイン会議」

実行委員会（本郷、大木）

20 京都府中小企業対策協議会（今西）

21 オムロン株 立石一真氏社葬（今西）

22 ロンシャン株新社屋完成パーティ

（今西）

22 レイデザイン研究所リンネの会（祝電）

○（社）日本図案家協会の高木常蔵先生叙勲受章祝賀会が3月5日に都ホテルで開かれる。当協会からは今西理事長が出席。

○国際ファッションシンポジウム'91 のチケット販売の要請が、ファッション京都推進協議会よりあり、理事の希望者に購入して頂いた。

○賛助会員のインターナショナルアカデミーより、「みやこに風」の招待券を頂いた。開催日の都合で、参加理事の希望者に配布した。

○第11回「京都デザイン会議」に対する主催団体供出金（50,000円）の請求があった。理事会はこれを承認した。

○3月13日に開かれる、第42回京友禅競技大会の受賞式並びに祝賀会への案内があった。3月12日の審査も含め今西理事長が出席することになった。

○賛助会員の懶千総より三条烏丸ホテル京都の宿泊ご優待券を頂いた。また、同ホテルの会議室利用のご案内があった。

○正会員 森本保彦氏の住所変更について
新住所=〒604 京都市中京区衣棚通り二条上
る ロワイアル室町 105
TEL 075-255-7490

第9回理事会より

[開催日時] 平成3年3月27日(水)

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事> 今西慧 本郷大田子 尾崎要
藤田頼伯 嶋高宏 田積司朗 奈良磐雄
大木ミヤ子 恩地惇 園部正晴 尊家紀治
若林温子 黒竹節人 熊谷實 沢井敬子

<欠席理事> 久谷政樹 中村隆一 山本竜一
飼天成雄 宮川万樹夫

<欠席監事>佐野武 河合玲

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■京都デザイン協会記念事業計画について報告
(本郷副理事長より)

前回の理事会でも報告した通り、具体的なプロジェクトに関しては、総会終了後ただちにチームを組織し、具体案作成に取り組みたい。私見を述べると、できるだけ多くの人を巻き込むイベントや、文化事業企画、京都デザインアワードといった表彰、多団体事業との連携事業等があり、皆様からのお知恵を拝借し実行に移したい。また事業予算については、助成金として京都府、京都市、京都商工会議所より頂けるよう働き掛けている。

■第14回ファッション市民大学の報告

(今西理事長より)

去る3月6・7日の2日間に渡って開催されたファッション市民大学は無事終了した。当協会は今西理事長が企画、嶋常務理事が総合司会、諸江事務局員が事務支援さらに、理事、会員によるチケット販売という形で協力した。

■第11回京都デザイン会議について報告

(本郷副理事長より)

来る3月30日(土)私学会館で開催される、京デ協主催の会議準備は順調に進んでおり、参加申し込みも3月27日現在で147名に達してい

る。当協会員の参加申し込みは23名で、会議実行委員やパネラーも含まれているので、一般会員の参加をもう少し期待したい。

■総会準備に関する報告(尾崎副理事長より)

来る5月21日(火)午後5時よりABLホールで開催が決定している定例総会の準備を急がねばならない。総会資料に掲載する各委員会の事業報告、事業計画の原稿を担当理事より本日頂くことになっている。予算案に関しては、計画が出揃った段階で相談して立案したい。総会への案内状のゲラが上がったので校正をお願いしたい。理事会は校正後これを承認した。

■財務・会費徴収状況について

(藤田常務理事より)

平成2年度の会費徴収は若干名を残し順調に徴収できた。平成3年度の会費徴収は今月末までに支払って頂く方向で、書類その他準備を進めている。

事務局員の給料ベースアップについては、会計士と相談の上、4月の理事会に計りたい。

理事会はこれを承認した。

■入退会の件(尾崎副理事長より)

・正会員の入会願いについて

稻葉秀夫氏〔株イベントクラブ21代表

イベントプロデュース〕

理事会はこれを承認した

・正会員の退会願いについて

伊部京子氏 東郷健氏については了承。

高木秀氏には理事長が連絡することで保留。

・今まで会友という身分で参加頂いていた安藤藤子氏、鎌田不二子氏には長年の功労を感謝する意味で特別会員になって頂き、また、学術会員の立場で参加頂いていた高井一郎氏、高田宗治氏、平田自一氏には正会員として参加して頂くようお願いしたいとの発案が今西理事長よりあり、理事会はこれを了承した。

■会員名簿作成について(奈良常務理事より)

会員名簿作成のための情報収集作業は3月27日現在で会員総数の57%について完了した。未収集分は葉書で督促を行い、それでも未収のものについては直接電話でお願いすることになる。

名簿の配布は5月総会時に予定しているが、予算執行は平成2年度分でお願いしたい。

理事会はこれを了承した。

■総務・事務機リースの件（藤田常務理事より）

賛助会員社の株京都ベストビジネスより、現在事務局で使用しているファクシミリ、ワープロの機種変更リースに関する提案があり、検討の結果採用したいがどうかとの発案があった。

理事会はこれを了承した。

■一般報告より

○学校法人 大丸ドレメ学園 大丸ドレスメーカー専門学校の名称が4月1日より下記に変更になります。

学校法人 大丸クリエーターズアカデミー
ディーズファッション専門学校

■その他

○京都インテリア産業協会『'91 京都インテリアショー』に対する後援名義使用許可並びに協賛（協賛金 ¥20,000）依頼があった。

理事長、財務担当常務理事に報告し了承が得られたので連絡した。

理事会はこれを了承した。

○神戸デザイナーズ協会より、4月19日、午後3時より、神戸市教育会館で開かれる『第6回神戸デザイン会議』へのご案内が届いた。理事長の都合がつき次第出席する。

○『第15回WCCアジア総会&アジア・太平洋工芸会議'91 京都開催委員会設立総会』が、3月29日、グランドホテルにて開催される旨のご案内が届いた。理事長が出席。

○連帯事業報告（若林理事より）抜粋

2/25 国際ファッション・シンポジウム

'91 京都会議（本郷、大木）

26 京都府中小企業総合センター「ヒトメ

ディア」講師（恩地）

27 国際ファッション・シンポジウム

'91 記念パーティ 於東京（大木）

3/1 京デ協「第11回京都デザイン会議」

プログラム、実行委員緊急会議（本郷、嶋、久谷、大木、恩地）

5 （社）日本图案家協会「高木常蔵先生
叙勲受賞祝賀会」（今西）

6.7 第14回京都ファッション市民大学
(今西、嶋、諸江=企画協力)

11 京デ協「第11回京都デザイン会議」
プログラム、実行委員緊急会議
(本郷、嶋)

12 (財) 建都1200年記念協会 第12回行
催事検討部会（今西）

第42回京友禅競技大会審査会（今西）

13 第42回京友禅競技大会の授賞式並びに
祝賀会（今西）

22 京デ協「第11回京都デザイン会議」
実行委員会、座長（分科会）最終会議
(本郷、嶋、久谷、大木、恩地)

29 第15回WCCアジア総会&アジア・太
平洋工芸会議'91 京都開催委員会設立
総会（今西）

第29回京都デザイン大賞コンペ'90
反省会（今西、久谷、中村）

◆1991年1月号ニュースの6ページ、会員移動
状況の記事中、新入賛助会員社の表現に誤りが
ありましたので、お詫びし訂正させて頂きます。
浅井商店は株式会社浅井商店、山田画材は株式
会社山田画材、(有)幸尚堂は有限会社幸尚堂が正
式名称です。

（社）京都デザイン協会

★通常総会のお知らせ★

●1991年5月21日(火) ●午後5時より●ABLホール

●午後6時より同会場にてささやかながら
「ふれあいパーティ」を開催いたします。
●全会員の出席をお願いいたします。

京都デザイン協会NEWS

京都デザイン協会
広報誌

■1991年6月 ■発行 社京都デザイン協会広報誌委員会

■事務局 京都市東山区祇園町北側ABL3階〒605 TEL.075(541)0239 FAX.075(525)0294

KYOTO DESIGN ASSOCIATION PR.PAPER



開会の挨拶に立った今西理事長



本郷副理事長



尾崎副理事長



熱心に議案を審議する会員諸氏

平成2年度 通常総会 無事終了

◎平成2年度は大巾に会員増強なる

◎平成3年度は記念事業年

(社)京都デザイン協会の平成2年度通常総会が去る5月21日(火)午後5時より、ABLビル3Fホールにて開催された。田積常務理事の司会で、本郷副理事長の開会挨拶によりスタートした。

来賓の京都府商工部染織工芸課 辻本泰弘課長、京都市経済局商工部伝統産業課 井上修一課長、京都商工会議所 鈴木省五事務局長・商工振興部長にご祝辞を頂いた。皆さんのお言葉は、世の中がデザインを必要としており、それぞれの立場でデザイン事業を推進していくに当たって当協会との連携プレーを大切にしたいとの有難い内容であった。

つづいて今西慧理事長が「協会が今年で協会設立25周年、法人化10周年に当り、特別事業を計画していますが、先にご挨拶頂いた京都府、京都市、京都商工会議所、並びに(財)建都1200年記念協会にも絶大なるご援助を改めてお願



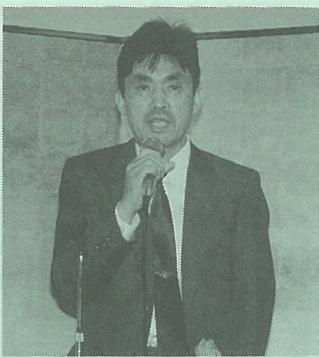
来賓の辻本泰弘課長



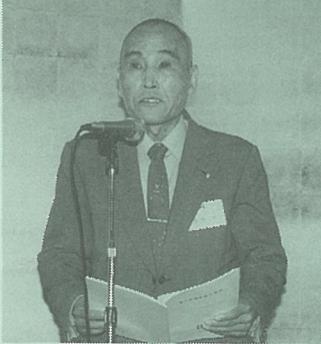
来賓の井上修一課長



来賓の鈴木省五事務局長



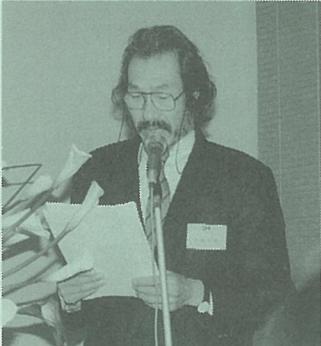
来賓の大島啓事務局長



監事の佐野武先生



懇親会会場にて



司会の田積常務理事



い致します。昨年新体制でスタートしました当協会も、皆様のお力添えで何とか一年やってまいりました。これからの議事で、この一年の報告と次年度計画をお計りしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。また、悲しいご報告になりますが、先日起きました信楽高原鉄道の列車事故で、当協会の賛助会員社の5名の方が亡くなられ、また、多数の方々が重軽傷を負われました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、関係者には弔意を表すと共に、怪我をされた方々は一日も早く回復されますようにお祈りしたいと思います」と挨拶した。

続いて、定款により今西理事長を議長に、議事録署名人に会員の中から茨木善弘氏、藤田正毅氏を選任し議事に移った。

1号議案：平成2年度事業報告を本郷副理事長が行い満場一致で承認された。

2号議案：平成2年度収支決算報告を藤田財

務担当常務理事が、補足説明を尾崎副理事長が行い満場一致で承認された。

3号議案：会計監査報告を特別会員の佐野武監事が行い満場一致で承認された。

4号議案：会員移動状況報告を尾崎副理事長が行い満場一致で承認された。

特別会員 9名 特別賛助会員 13社

正会員 131名 賛助会員 63社

5号議案：平成3年度事業報告を本郷副理事長が行い満場一致で承認された。

6号議案：平成3年度収支予算報告を藤田財務担当常務理事が行った。西脇特別会員より特別事業助成金についての質問があったが、尾崎副理事長が説明。さらに特別事業分担金を会員より10,000円づつ徴収することも含め、満場一致で承認された。

議事終了後、来賓の（財）建都1200年記念協会 大島啓事務局長よりご祝辞を頂き、つづい



特別会員の柴田献一先生

新入会員紹介は総会懇親会での恒例行事

て司会より京都信用金庫 井上達也理事長、西陣信用金庫 中西庄太郎理事長、京都建築設計監理協会 三輪泰司会長から頂いた祝電披露があった。

閉会挨拶で尾崎副理事長は、記念事業年に於ける記念事業への会員諸氏の積極的な参加を要請し、総会は無事終了した。

引き続き総会会場隣に用意された懇親会会場に席を移し、嶋常務理事の司会で懇親会はスタートした。

来賓、特別賛助会員（手違いでご紹介が乾杯の後になってしまい失礼致しました）、賛助会員のご紹介のあと、特別会員の西脇友一先生から「25年前、林大功先生が京都デザイン協議会を発足され、私が副理事長として約10年働き、理事長になって10年前には法人化をし、柴田理事長に引継ぎ、昨年から現在の今西理事長にと、

代が替わってきました。振り返って見ると感無量の気持ちで一杯です。この協会は優秀な会員も増え、社会に向かっての発言力も持つようになり、行動を起こして行ける体制作りも出来てきたなと嬉しく思います。この平成3年は節目の年として、会員、賛助会員、関連団体の方々の協力のもと、大きな花を咲かせてもらいたいものです」との激励を頂いた。同じく特別会員の柴田献一先生からは「ただ一言、私が病気になり理事長を退き、今西理事長に引き継いで一年。こんなに盛大な会にしていただいたことに感謝します。今年度もどうか賑やかに会を進めていってください」との激励を頂いた。続いて（社）京都府造園建設業協会 山田昌次会長に乾杯のご発声を頂き、歓談に移った。

懇親会半ばで恒例の新入会員の紹介があり、伊藤翠慧氏〔呉服〕、東岳志氏〔植物染色〕、永田義博〔グラフィック〕、武知秀實〔グラフ

イック」、藤村正継〔インテリア〕、西田和雄〔空間プロデュース〕、寺田春彦〔和のグッズ〕中尾博〔グラフィック〕、小山和〔アクセサリー〕、太田景子〔染めの花〕、高橋玄〔染色〕中田かつみ〔染めの花〕、奥村友佑子〔染色〕の各氏が自己紹介した。

会員の村上欣美枝さんがこの度、NDK（日本文化デザイン協会）京都支部長に選任されたとの紹介があり、ご本人より「今後とも色々な面でご協力を願います」とのご挨拶があった。また、学術会員であった京都芸術大学教授の高井一郎氏が正会員として参加頂くことになったとの紹介があり、「新入会員の紹介のときに名前を呼んで貰えなかったのでふてくされてい

ましたが、正真正銘の新入会員です。正会員として今日から仲間に入れて下さい」とのご挨拶がご本人からあった。

また、京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、西陣信用金庫各社よりお祝いを、株式会社浅井商店よりオレンジジュースを、特別会員の林大功先生よりウイスキーを、株式会社茨木春草園よりお花を頂いたとの報告があった。

本郷副理事長の中締めの挨拶で会もお開きとなるかに見えたが、最後に特別会員の西脇先生から、当協会の社会的使命に対する実践の甘さへの発言があり、参加者一同は気持ちを引き締めて取り掛からねばと、気合を入れ直し散会した。

会員情報

○賛助会員社の五氏が去る5月14日に起きた信濃高原鉄道列車事故で逝去されました。

株式会社フジヤ 林 浩聰氏

渡文株式会社 松林達雄氏 森上 修氏

黒井電機株式会社 高橋宗人氏

吉忠マネキン株式会社 平野秀一氏

謹んでお知らせいたします。

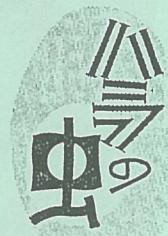
○会員の村上欣美枝さんがNDK（日本デザイン文化協会）京都支部長に選任されました。

▼1991.5.18 読売新聞

古都の景観を守ろう

奈良 磐雄 (44)

(京都芸術短大助教授
京都デザイン協会会員)



京都で生まれ育った人間
としても泡瀬(はんらん)として

憩える都市空間大切に

する屋外広告物が美観を損ねて、歴史的な古都の景観が危機的な状況であると、ビルが林立する今の京都に、心を痛めている。空を形ばかりは全く考えられ覆い、そこに住む人々を苦しめているわい雑な看板類がなくなつたら――

する屋外広告物が美観を損ねて、歴史的な古都の景観が危機的な状況であると、ビルが林立する今の京都に、心を痛めている。空を形ばかりは全く考えられ覆い、そこに住む人々を苦しめているわい雑な看板類がなくなつたら――

という思いから、木原明道など市内十五か所の看板や電線などを、コンピュータで処理・グラフィックスで処理すると、すっきりした町並みとなり、融合された眺めが持つ一種の美しさが、見いだされたのである。それはアイデンティティをしっかりと持っているものであり、それが、五十九・八をしっかりと持っているものである。

それと最も低い設計した作品の眺めとなつて、都市の景観論争が巻き起こり、景観論争が巻き起こるたびに、なおさらだいだけに、五十九・八が混在するノゴリ状態限が六十度になった場

た。結果は、京都が混在するノゴリ状態限が六十度になつて、都市の美術館がよく損なつだらう。だから都心部は高さを四十メートル、おそらく高層と低層のビルが混在するノゴリ状態限が六十度になつて、都市の美術館がよく損なつだらう。

木原明道

それだけに、今回の京都

ふざわしいものとはいえない

いように思う。

○賛助会員社の株式会社浅井商店 取締役 総務部長 浅井玲一氏が常務取締役に就任されました。

○会員の森清史氏、門脇英純氏が長期入院され

素材提供地の強みを生かす



NDK京都支部長になった
村上欣美枝さんに聞く

京都で最も注目のデザイナーチーム、NDK（日本デザイン文化協会）京都支部長に就任された服飾デザイナーを中心とする团体です。本部は東京で、全国に十支部あり、会員は三百人です。京都市部は現在九十五人の支部と異なって、染織やきもの、アモードなどのデザイナーを擁しています。他の支部と共に、京都は現在九十五人の会員であります。

私は、京都では婚礼業界などで、ファッショ

して統一した配置にするところが、未来の都づくりをして望ましい。

京都の都としてのアイデナティを強く主張すべきで、帰つていて、ほっこりとした感じで、京都のようふくらみを大切に残るなどらかな地形には、

ただ、都心部は高さを四十メートル、おそらく高層と低層のビルが混在するノゴリ状態限が六十度になつて、都市の美術館がよく損なつだらう。

ました。

○会員の松本司頌氏が去る5月15日から19日まで、京都未生流 ikebanart にて個展「竹遊空間'91」を開催されました。

○会員の安田英夫氏が長年勤められた株式会社ワコールを退社され、y's atelier を開設されました。

〒604 京都市中京区寺町三条下ル永楽町224
とーべえビル402

FAX. & phone : 075-211-0212

○久谷常務理事が6月1日から3週間の予定でモンゴル・ウランバートルを訪問します。勤務先の京都芸術短期大学とモンゴル美術専門学校との学術交流の内容の詰めと、6月12日からモンゴル人民共和国の首都ウランバートルで開催されるモンゴル・日本ウィークに日本グラフィックデザイナー協会及び京都工芸繊維大学の特別協力を得て「現代日本のポスター展」を開催するためです。

第10回理事会より

[開催日時] 平成3年4月18日(木)

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事> 今西慧 本郷大田子 久谷政樹
藤田頼伯 嶋高宏 奈良磐雄 園部正晴
樽家紀治 鯛天成雄 黒竹節人 沢井敬子
<欠席理事> 尾崎要 田積司朗 大木ミヤ子
恩地惇 熊谷實 中村隆一 宮川万樹夫
山本竜一 若林温子 (敬称略)
本郷副理事長が議長となり議事を進行した。

■決算報告 藤田担当常務理事より

平成2年度収支決算書にもとづき報告。

自 平成2年4月1日

至 平成3年3月31日

収入総額 15,766,126円

支出総額 13,708,554円

差引収支額 2,057,572円

理事会はこれを承認した。

■予算報告 藤田担当常務理事より

平成3年度収支予算書にもとづき報告。

自 平成3年4月1日

至 平成4年3月31日

収入総額 17,260,000円

支出総額 17,260,000円

前年との大きな違いは、今年度が協会創立25周年、法人化10周年に当たり、記念特別事業を計画しており、特別事業助成金収入および会員からの特別事業分担金収入（会員一人10,000円）を見込んでいる。

理事会はこれを承認した。

■通常総会準備について

例年通りの要領で総会を開催する。総会当日までの準備作業は担当理事が責任をもって遂行する。当日の式次第、役割についても説明があり理事会はこれを承認した。

■入退会の件

・正会員の入会願いについて

中田かつみさん [フラワー・デザイナー]

理事会はこれを承認した

・正会員の休会願いについて

小川富誉氏は病気療養のため理事会は承認。

・賛助会員の退会について

株式会社鶴屋吉信、株式会社千切屋より退会願いが提出され理事会はこれを承認した。

■連帶事業報告

3/20 第11回京都デザイン会議

理事長以下会員22名が参加

4/9 第15回WCCアジア総会&アジア太平洋工芸会議'91 京都 第1回実行委員会(本郷)

19 神戸デザイナーズ協会「第6回神戸デザイン会議(今西)

22 京都伝統産業青年会総会・懇親会(尾崎)

25 京都市パイロットショップ企画選考委員会(今西)

5/7 ファッション京都推進協議会平成2年度総会(今西)

■一般報告

○京都府知事より「京都みどりの祭典」春の部オープニングセレモニーへの案内状が届いた。

○京都百貨店協会の事務局が阪急百貨店から京都近鉄百貨店に移籍。

○京都府商工部染織係長が三田康明氏から山本俊介氏に交替。同主任は中田氏、同工芸主任に

は内藤氏が就任。

○京都市経済局商工部伝統産業課染織係長の草川健治氏は課長補佐に昇格。

○京都市工業試験場長が浅見薰氏から加門隆氏に交替。

○京都商工会議所商工振興部参事の中西元氏は次長に昇格。

○(財)建都1200年記念協会事務局長の畠山博之氏は左京区役所主税長に移籍、後任は大島啓氏に。協会担当の植村氏が西岡誠司氏に交替。

■その他

○京都市の新助役に選任された佐藤達三氏より就任挨拶状が届いた。

○山本寛斎氏の京都初公演『FASHION + ARTS』の前売券販売の依頼が商工会議所、(財)建都1200年記念協会等よりあり、協力することになった。

臨時理事会より

[開催日時] 平成3年5月21日(火)

午後4時～5時 ABL会議室

<出席理事> 今西慧 本郷大田子 尾崎要
久谷政樹 藤田頼伯 嶋高宏 田積司朗
奈良磐雄 恩地惇 大木ミヤ子 園部正晴
樽家紀治 鯛天成雄 黒竹節人 熊谷實
沢井敬子 山本竜一

<欠席理事> 中村隆一 宮川万樹夫
若林温子

<出席監事> 佐野武 (敬称略)

初めに、今西理事長より佐野監事が出席頂いた事への感謝の挨拶があった。

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■通常総会について 田積常務理事より

本日5時より開催される通常総会に関し詳細にわたる説明があり、未決定事項も全て決定され総会に臨むことになった。

■会計報告 藤田担当常務理事より

総会で収支報告をするにあたり、総会資料に剰余金処分案が抜けていたとの報告があり、説明のあと理事会はこれを承認した。

■連帶事業報告

4/25 第15回WCCアジア総会&アジア太平

洋工芸会議'91 京都 第1回広報部会
(熊谷)

5/22 近畿通商産業局 '91 春ハイビジョン
シンポジウム(有志)

23 (社)京都国際工芸センター通常総会
懇親会(尾崎)

25 山本寛斎コレクション(会員多数)

27 (協)京都クラフトセンター 第20回
通常総会懇親会(今西)

6/18 京都商工会議所「京都地域商業近代文
化実施計画策定委員会」(今西)

■入退会の件

・正会員の入会願いについて

太田景子氏 [染の花、和のグッズデザイン]

大橋 正氏 [環境デザイン、
コミュニケーションデザイン]

理事会はこれを承認した。

・賛助会員の入会願いについて

株式会社平和紙業より入会願いがあり理事会はこれを承認した。

・正会員の退会願いについて

元学術会員の平田自一氏より退会願いが出され理事会はこれを承認した。

■一般報告

○第15回WCCアジア総会&アジア太平洋工芸会議'91 京都 第1回登録・動員部会、広報部会の合同会議報告が届いた。

総会受付で配布する。

○ファッション京都推進協議会「平成3年総会議案書」が届いた。

■その他

○第15回WCCアジア総会&アジア太平洋工芸会議'91 京都 事務局より“アジアの情報”提供のお願いがあった。会員各位からの提供をお願いする。

○第15回WCCアジア総会&アジア太平洋工芸会議'91 京都 事務局より協賛行事依頼に係わるアンケートが届いた。当協会としての協賛行事の予定は無しの返事を出す。

終わりに理事長が、本日の総会を無事終了し、6月には常務、理事会を開き、平成3年度をスタートさせたいと締め括った。

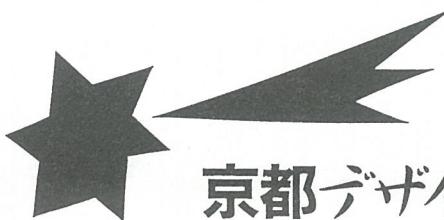
京都デザイン協会NEWS

京都デザイン協会
広報誌

■1991年10月 ■発行 社京都デザイン協会広報誌委員会
■事務局 京都市東山区祇園町北側ABL3階〒605 TEL.075(541)0239 FAX.075(525)0294

KYOTO DESIGN ASSOCIATION PR.PAPER

M I D S U M M E R 1 9 9 1



京都デザイン協会のタベ つつがなく終了



在りし日の今西慧理事長



司会の寺田氏



黙祷する参加者

当協会は、去る8月9日（金）午後6時よりABLホールにて、故 今西慧前理事長の追悼式と本郷新理事長以下の新体制披露パーティを「京都デザイン協会のタベ」と銘打って開催した。関係各位総勢 102名もの参加を得て大きな盛り上がりの内に無事終了することが出来た。

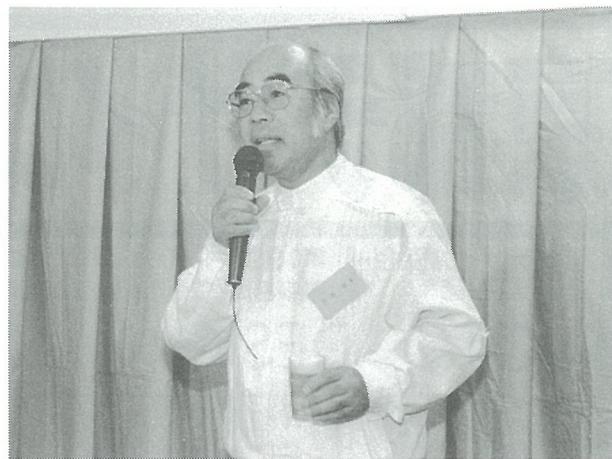
第一部は、故 今西慧前理事長の追悼式で、会員の寺田晴彦氏が司会。まず本郷理事長が紹介され挨拶を行い、京都府、京都市、京都商工会議所、（財）平安建都1200年記念協会よりご出席頂いた来賓にご挨拶を頂いた。つづいて大阪デザイン団体連合よりお越し頂いた沢村氏が祝電を披露。司会の寺田氏より故今西前理事長の思い出が語られた。本郷理事長より追悼式に移ることが告げられ、事務局の諸江素子が演奏するシンセサイザーの曲をBGMに、故今西前

理事長の生前の元気な姿のスライド上映と、なつかしい声が再生された。参加者は万感を胸に謹んで黙祷を捧げ故今西前理事長のご冥福を祈った。本郷理事長は「この悲しみを乗り越え、京都デザイン協会のみんなとしっかりやっていきたい」と決意を述べたあと、執行部新体制のメンバーを紹介した。

第二部は懇親会に入り、司会は会員の谷口啓司氏に交替。改めて各団体のご来賓をご紹介。JAGDAの大高氏による乾杯のご発声で、なごやかな中に盛り上がりのあるパーティに突入していった。暑い夏の一夜は故今西前理事長の想い出話と、本郷新理事長体制による今後のKDAの話題で一層暑く燃え、尾崎副理事長の中締めの挨拶で幕を閉じた。



新体制を発表する本郷理事長、尾崎、嶋副理事長



JAGDA大阪の大高猛氏の乾杯のご発声



田積、藤田常務理事、大木、熊谷、黒竹、沢井、園部、鰐天、樽家、宮川、山本、若林理事（左から）



シンセサイザー演奏の諸江さんと南澤氏



特別賛助、賛助会員の皆さんと司会の谷口氏（左）

京都デザイン協会 記念ゴルフコンペ成績発表



上賀茂コースにて記念撮影



優勝した鳥山氏（左）と準優勝の宇野氏

当協会創立25周年、法人化10周年を記念して9月6日（金）京都ゴルフクラブ（上賀茂コース）で賛助会員及び正会員24名（6組）が日頃の腕を競い合い親睦を深めました（結果は別表通り）。9月とはいまだ残暑厳しく、流れる汗を拭い拭い、比較的短いコースの谷越え、池越えのトリッキーな場面に、ゴルフを楽しむ人？ミスショットに嘆く人？等々、熱戦の末、鳥山生夫さんが見事優勝されました。

次回にはもっと沢山の参加を期待して盛大に開催したいと考えています。また、賛助会員の各社より数々の賞品をご寄贈頂きましたこと、紙上をお借りして心よりお礼を申しあげます。

なお、例年秋に開催されます大阪デザイン団体対抗ゴルフ大会〔11月7日（木）北六甲C.C西コース〕には、Aチーム=園部正晴（キャプテン）、高橋玄、松山季高、鳥山生夫各氏。Bチーム=安田隆昭、小椋輝勝、日比昭彦、杉本樹各氏に出場が決定しました。協会の晴れの優勝を期待して、ご健闘を祈っております。

（記 藤田 9月）

氏 名	OUT	IN	GRS	HDCP	NET	順位
鳥山生夫	47	47	94	27.6	66.4	優勝
宇野文夫	43	38	81	13.2	67.8	準優
深田修作	55	44	99	31.2	67.8	3位
園部正晴	45	49	94	25.2	68.8	4位
高橋 玄	38	41	79	8.4	70.6	5位
内田諭美	42	48	90	19.2	70.8	6位
藤田頼伯	45	45	90	19.2	70.8	7位
尾崎 要	50	53	103	31.2	71.8	8位
日比昭彦	47	42	89	16.8	72.2	9位
安田隆昭	50	44	94	21.6	72.4	10位
松山季高	50	40	90	16.8	73.2	11位
杉本 樹	50	46	96	22.8	73.2	12位
小椋輝勝	53	53	106	31.2	74.8	13位
清水忠義	51	61	112	36.0	76.0	14位
佐々浪昌夫	56	53	109	32.4	76.6	15位
田附英宏	61	51	112	34.8	77.2	16位
吉村 豪	45	54	99	19.2	79.8	17位
田積司朗	52	52	104	24.0	80.0	18位
木村紀久雄	57	50	107	26.4	80.6	19位
本郷大田子	49	63	112	31.2	80.8	20位
安田英夫	53	56	109	26.4	82.6	21位

丸尾由紀子	59	56	115	32.4	82.6	22位
玉越信也	61	58	119	33.6	85.4	BB賞
神嶋和代	71	59	130	36.0	94.0	24位

深田修作=株フジヤ 内田諭美=株ワコール
安田隆昭=太平印刷株 吉村 豪=K I S
田積司朗=J A G D A 玉越信也=月桂冠株
神嶋和代=京都設監協 （敬称略）

中林基（なかばやしょさむ）『生命の彩』

京都チャリティー展

10月5日（土）～13日（日） 10時～6時

アートスペース一番館

京都市上京区室町通今出川下る

筋萎縮性側索硬化症（ALS）という難病と闘いながら、ペン画を描き続ける画家・中林基さんは、「難病に苦しむ仲間のために」この病気の原因究明と治療研究を助成する『生命の彩（いのちのいろ）研究基金』を設立しようと、全国を縦断しながら基金づくりに全力を注がれています。会場にて作品集の販売を行いますので、基金設立のためにぜひお買上げください。

（実行委員会 田積 9月）



『ヒューマンデザインコンペ'91』

入選・入賞作品展

10月26日（土）・27日（日）

日図デザイン博物館（左京区岡崎公園内）

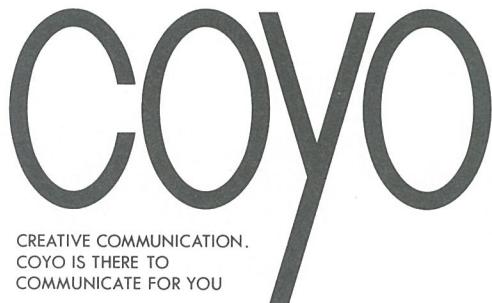
このコンペは1988年京都で開催された第24回全国身体障害者スポーツ大会において第1回展を開催した「福祉機器デザインコンペKYOTO」の第4回展にあたり、今回より名称を変更した。

作品内容は、福祉機器全般にわたり、特に今回から「障害者・高齢者のための建築計画、改良住宅への提案」が加わり一層幅が拡がった。

（実行委員会 小林氏より 7月）

★★★会員情報★★★

★賛助会員の株式会社光陽が創立20周年を機に社名ロゴマークを一新し、心機一転出発した。
(代表取締役 吉村毅氏より 5月)



★高井紀子氏が6月30日付で堀林建築設計事務所を退職。今後はフリーで建築デザイナーとして活躍される。(8月)

〒546 大阪市東住吉区北田辺 5-9-19

★杉本樹氏の杉本樹建築研究所が下記に移転。

〒612 京都市伏見区深草西浦町 5-53

ペガサスプラザ 2F 203

TEL 075-643-1144 FAX 075-644-0278 (7月)

★嶋高宏氏が7月17日～22日、京都市北区小山SPACE[K i]で「パートドベールガラス展」を開催した。(7月)

★安田英夫氏が8月27日～9月1日、京都市中京区三条寺町 画廊とーべえで、作品展「カラー・コンポジション」を開催した。(8月)

★本郷大田子氏が8月27日～9月1日、京都府立文化芸術会館で、氏が主宰する染色塾の「第25回 大田草堂展」を開催した。(8月)



第1回理事会より

[開催日時] 平成3年6月19日(水)

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事> 尾崎要 熊谷實 黒竹節人
沢井敬子 嶋高宏 園部正晴 鯛天成雄
田積司朗 樽家紀治 奈良磐雄 久谷政樹
藤田頼伯 本郷大田子 宮川万樹夫
山本竜一 若林温子

<欠席理事> 大木ミヤ子 恩地惇 中村隆一
(敬称略)

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

◆予告◆

★茨木善弘氏が10月17日(木)午後6時30分より、京都市下京区堀川通七条上る西本願寺前の京つけもの西利本店ギャラリーで「茨木善弘のフラワーパフォーマンス & パーティ VOL.2」入場料2,000円を昨年に続き開催する。

お問合せ 茨木春草園 TEL 075-211-3418

(9月)

★樽家紀治氏が10月8日(火)～13日(日)、京都市中京区河原町蛸薬師 ギャラリー マロニエ工で作品展を開催する。(9月)

★★K D Aシネマ愛好会 上映予定★★

9月27日(金) 開場 PM 6:45

メティクムツミ堂8Fホール

三条河原町上る西側

会費 2,000円

『めまい』キム・ノバック

J. スチュワート

10月25日(金) 時間、会場、費用は同じ

『いつも二人で』

A. ヘップバーン

11月22日(金) 時間、会場、費用は同じ

『酒とバラの日々』

J. レモン

12月10日(火) 時間、会場、費用は同じ

『 』未定

会員の皆様、お友達お誘い合わせの上お気軽にご参加ください。(世話人: 茨木 9月)



■新執行部に関する件 尾崎副理事長より

今西慧理事長の葬儀への協力に対するお礼を述べたあと、今西慧理事長亡き後の協会運営に関する試案と、立案までの経緯報告があった。

今だかつて現職の理事長に不幸が無く今回が初めての事であるが、特別会員の代表である佐野監事より特別会員(出席: 佐野、河合、林、西脇、柴田の各氏)及び常務理事(出席: 尾崎、嶋、田積、奈良の各氏)に招集があり、事後策に関する緊急の会合を開いた。協会定款によると、理事長に万一の事があった場合は副理事長より代行を選ぶとなっているが、残る1年間を

代行で運営するのは実際上困難があるため、副理事長の本郷氏を理事長に、常務理事の嶋氏を副理事長に指名し、理事会に計る事になったと報告。

本郷副理事長が「今西理事長の突然の他界で動転した。副理事長として何をなすべきかよく分からぬまま、ともかく今西理事長の告別式が無事済むよう、出来るだけの事をしたつもりです。本日の特別会員の諸先生方をまじえた臨時常務会で案が出され、本郷がやれということになったので、力不足は重々承知の上で、皆様方の協力を頂くことで了承させて頂きたい。また、副理事長の欠員指名に関しては、今西理事長が生前かねがねおっしゃっていた『協会設立25周年、法人化10周年記念事業に、協会にとって、協会を支えて頂いている方々にとっても意味のある会員の作品集の出版』を実現させるべく、嶋常務理事に副理事長を引き受けて頂きたいと考えている」と述べた。

続いて嶋常務理事が「皆さんの賛同を頂ければ来年の3月まで引き受けさせて頂く」と述べ、理事会は満場一致でこれを承認した。

■通常総会報告 尾崎副理事長より

去る5月21日（火）午後5時よりA B L ホールにて開催された通常総会は、来賓7名、京デ協3名、特別賛助会員7名、賛助会員19名、会員57名の合計93名の参加をえて無事終了したと報告。つづいて収支報告もあり理事会はこれを承認した。

■（社）京都デザイン協会記念事業計画について本郷理事長より

「今西理事長の時は副理事長の私が実行委員長として推進していく事になっていたが、事態が変り、今日この場で決まった嶋副理事長に引き受けて頂きたいと考えている」との提案があり議題として計られた。嶋副理事長より「本郷理事長が実行委員長を兼務されてはどうか」との提案もあり、全体の新人事も含めて常務会で早急に調整し次回理事会で計ることになった。

■会費徴収状況・財務について藤田常務担当理事より

会費未収分があるが、事務局と協力して支払っていただくようプッシュしていく。会費自動

引き落しについての検討が途中になっているが、会員も増えた現在、金融機関サイドの条件はクリヤー出来ると考えられるので、早急にその制度導入に向けて再度検討を行いたい。

理事会はこれを承認した。

■入退会の件

・正会員の入会願いについて

深澤睦男氏 [グラフィックデザイン]

・特別賛助会員の入会願いについて

株式会社 平和紙業

理事会はこれを承認した

■今西慧前理事長の功績に対し、公的機関から顕彰してもらうよう、当協会から働き掛けてはどうかとの提案があり、理事会はそれにそって努力することになった。

■連帶事業報告

5／27 （協）京都クラフトセンター「第20回通常総会懇親会」（尾崎）

30 関西デザインニュース社 社長 東野日出男氏葬儀」（嶋）

6／1 信楽高原鉄道事故追悼式（弔電）

6 今西慧理事長告別式（弔電：それ以外は全て辞退されたため）

13 大阪デザイン団体連合「第10回定例総会懇親会」（祝電）

■一般報告

○京都友禅協同組合の谷川四郎常務理事が退任され石原幸生氏が常務理事に就任されました。

○「国際デザインコンベンション'91 兵庫」が7月12日神戸商工会議所にて開催される。

○府民運動推進協議会「新しい歴史に向って走ろう府民運動推進協議会 平成3年度 理事会・総会」の報告書が届いた。

○「デザイン・名古屋'91」デザインコンペティション募集要項が届いた。

○「第3回国際テキスタイルコンペティション京都」作品公募ミニポスターが届いた。

○「福祉機器デザインコンペ'90 KYOTO」事業報告・決算書が届いた。

○奈良デザイン協会「第6期通常総会議事録」が届いた。

○（社）日本图案家協会「第45回通常総会」資料が届いた。

○「車いすデザインコンペ」ポスター・パンフレットの配布依頼が届いた。

■その他

○「第14回京都美術展」開催に伴う協賛名義使用許可並びに協賛金下付について理事会はこれを承認した。

○「'92 春夏 KDK ニューウインディ・モードショウ & 第33回 KDK ファッショングランプリコンテスト」開催に伴う協賛名義使用許可並びに賞状、賞金下付について理事会はこれを承認した。

○6/27 京都市染織試験場運営協力会「平成3年常任幹事会及び総会」に本郷理事長出席。

○ヒューマンデザインコンペ実行委員並びに審査員には当協会より本郷理事長を推举。

○(財)平安建都1200年記念協会よりシンボルマーク協賛使用の案内及び記念事業に関するアンケートが届いた。

○6/21 今西慧前理事長 三連夜に当協会より本郷理事長、尾崎副理事長、田積常務理事、若林理事が出席する。

終わりに本郷理事長が、これからやらねばならないことをチェックし、手落ちにならないよう1年間がんばってやるつもりですでご協力お願いしますと締め括った。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

第2回理事会より

[開催日時] 平成3年7月9日(火)

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事> 尾崎要 大木ミヤ子 恩地惇
熊谷實 沢井敬子 嶋高宏 園部正晴
鯛天成雄 田積司朗 中村隆一 奈良磐雄
久谷政樹 藤田頼伯 本郷大田子 山本竜一
若林温子

<欠席理事> 黒竹節人 樽家紀治
宮川万樹夫

(敬称略)

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■本郷理事長の抱負

「あわただしく日が過ぎ去りました。目下のところ尾崎、嶋田副理事長と関係諸団体に挨拶まわりをしています。今日も市役所へ行きました

が、その近くで車椅子の人をみかけ、筋ジストロフィーにかかりながら、不自由な身体を使い、懸命に筆で自分を表現されている中林さんという方を思い出しました。その方をお訪ねしてお話しを伺った時、正直行って話される言葉が全く判らなく、奥様が全て通訳してくださいました。どうして奥様には私に判らない言葉が判るのだろうと考え、コミュニケーションには愛情が基本であるという結論に達しました。当協会の前理事長が突然お亡くなりになり、四十九日も経っていませんので喪に服さなければなりませんが、当協会を発展させる事が残された私たち理事の表意であると考えたいと思います。そのためにも理事が会員の心をしっかりとつかまえ、コミュニケーションを密にする必要があります。過日の総会で今年度事業が承認可決されたばかりですから、その決議内容を確実に実行に移していくことを常務会で再確認しました。今年度は後10か月足らずであり、色々調色しながら協会設立25周年、法人化10周年をしっかりしたものにしたいと考えています。よろしくご協力お願いいたします」と抱負を述べ、出席理事全員の拍手を受けた。

■新役員による体制見直し提案について尾崎副理事長より

役員の担当人事移動に伴い、事業内容により再整理を行いたい(別紙参照)。事業担当常務理事のもと、委員会担当理事、委員長、委員全員のチームワークにより、総会で決議された全ての事業を完結する。委員会メンバーの振り分けは前年の役割をベースに一部変更を加え決めさせて頂いた。ご検討頂き、最終決定後すぐに委嘱状を発行し、委員会活動をスタートさせて頂きたい。

理事会は若干の修正を加えた後、平成3年度の新体制を承認した。

■当協会記念事業計画について嶋田副理事長より

実行委員長人事は常務会で話し合いの結果、私が引き受けことになった。記念事業の内容は、故今西前理事長の腹案にあった、「会員の作品を主とした出版事業」の実現で、外部の人に取材を依頼し、来年3月末発行、出版記念パーティ開催を考えている。藤田常務理事、大木、

熊谷理事をコアメンバーに早急に委員会を開催すべく準備にかかりたい。

理事会はこれを承認した。

■第30回「京都デザイン大賞コンペ'91」について中村担当理事より報告

去る6月28日に第1回開催委員会が開かれ、当協会より本郷理事長、久谷常務理事、中村、鯛天理事が出席し、決定内容は以下のとおり。

テーマ＝「手の発言」

会期＝平成3年12月21日（土）～23日（祝）

午前10時～午後5時

搬入＝平成3年12月16日 前10時～午後4時

会場＝日図デザイン博物館

京都市左京区岡崎公園内

（京都伝統産業会館3F）

○主催＝京都市・京都商工会議所

（財）平安建都1200年記念協会

（社）京都デザイン協会

部門＝平面・立体を問わず、デザインのあらゆる領域を対象とします。

平面作品／タテ160cm×ヨコ160cm×
厚み20cm以内

立体作品／幅100cm×奥行150cm×
高さ200cm・重さ20kg以内

資格＝出品者の資格は、学生・一般問わず

賞＝大賞（市長賞）1点 副賞 100万円

金賞・銀賞・銅賞・スポンサー賞など
(予定)

○出品料＝出品作品1テーマにつき5,000円

（連作点数は自由）

以上の内容を2,000枚印刷し、早急に関連機関に送付する。

昨年当協会の努力で獲得したスポンサー賞を今年も獲得したいのでご協力を願います。

今回は30回記念に当たるので、当協会の会員展を同時開催してもらいたいとの要請が市よりある。

理事会はこれを了承し、会員展開催の企画は熊谷理事が主幹する会員展委員会（大和文昭委員長）で立案してもらうことになった。

■行事報告

6/21 今西慧前理事長 三遠夜

（本郷、尾崎、田積、若林）

27 「京都市染織試験場運営協力会」平成3年度常任幹事会及び総会（本郷）

28 「第30回京都デザイン大賞コンペ'91」第1回開催委員会

（本郷、久谷、中村、鯛天）

7/11 NDKサマーセミナー＆パーティ
(尾崎)

19 京デ協会議（本郷）

25 （協）京都クラフトセンター 東峰洛彩・三田村宗二作品展オープニングセレモニー（本郷）

■会費徴収状況・財務報告 藤田常務理事より

会費徴収状況並びに財務報告は理事会で了承された。その後事務局員の諸江さんに夏季手当が支給された。

■入退会の件

・正会員の入会願いについて

坂本 弘（ひろむ）氏〔建築・照明デザイン〕
理事会はこれを承認した。

■会員名簿について 奈良常務理事より

諸々の事情にて発行が遅れたが、現在印刷に入っており7月17日には納品予定。制作に当たり園部、樽家両理事には特に尽力頂いた。

納品あり次第、会員への発送を始めるが、名簿の管理にはプライバシーの問題を考慮し、管理には十分ご配慮頂きたい。

理事会はこれを了承した。

■一般報告

○特別賛助会員の京都銀行より役員就任の挨拶状が届いた。

○「国際デザイン交流展'91 いしかわ」開催にあたりポスター、開催要項が届いた。

○株式会社GKデザインの機構改革の挨拶状が届いた。

■その他

○「兵庫県デザイナーバンク」の紹介と登録申請協力依頼があった。詳しい内容を事務局に問い合わせる事にした。

○来る11月9日（土）京都新聞文化ホールで「京都の街の色」シンポジウムが開催される。同組織委員会より協力団体名義使用許可願いが届いた。理事会はこれを了承した。

○（社）日本図案家協会「第49回国創作図案

準会員展」協賛名義使用、協賛金・賞状の下付、審査員派遣の依頼があった。理事会はこれを了承し、審査員には尾崎副理事長を推挙した。

○(株)京都新聞社「1991年 京都新聞広告賞」の審査員派遣(10/19)、表彰式(11/22)出席依頼があり、理事会は久谷常務理事を推挙することにした。

○第15回WCCアジア総会&アジア・太平洋會議'91 京都「第2回実行委員会」「広報部会」開催案内が届いた。実行委員会には尾崎副理事長が出席することで了承。

○京都市より「ごみ減量化シンボルマーク部門」応募のお願いのポスターが届いた。

○(財)平安建都1200年記念協会「行催事検討部会」への参加依頼が届いた。

議事が終了し本郷理事長が「まだ挨拶できていない所への挨拶回りを、副理事長と一緒に早急に済ませたい。」との言葉で締め括った。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

第3回理事会より

[開催日時] 平成3年8月9日(金)

午後4時～ ABL会議室

<出席理事> 本郷大田子 尾崎要 嶋高宏
久谷政樹 田積司朗 大木ミヤ子 熊谷實
黒竹節人 沢井敬子 園部正晴 尊家紀治
鯛天成雄 山本竜一 宮川万樹夫 若林温子

<欠席理事> 中村隆一 奈良磐雄 恩地惇
藤田頼伯 (敬称略)

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■(社)京都デザイン協会のタペについて

嶋副理事長よりスケジュール説明

■当協会25周年記念事業について 嶋副理事長より

内容は出版、セミナー、パーティの3本柱を計画。次回理事会には実行委員の人選発表予定。

■委員会報告について

担当が次回理事会までに担当理事、委員長を招集して会合を開き、本年度事業の実施計画案を発表することになった。

■第30回「京都デザイン大賞コンペ'91」について 鯛天担当理事より報告

『手の発言』をテーマに作品応募の諸準備が

進められている。当協会会員の作品による会員展も同時開催する計画があり、熊谷担当理事と相談の上、内容が決まり次第報告する。

■連帯事業報告

7/27 (社)日本図案家協会会員 故、鳥居浩先生を偲ぶ会 (尾崎)

8/1 吉田光邦先生(元、京都デザイン協会顧問)逝去。通夜。
(本郷、尾崎、理事各位参列)

2 吉田光邦先生告別式 ()

2 (社)日本図案家協会「第49回日図創作図案準会員展」審査会 (田積)

8 WCC アジア・太平洋工芸會議 広報部会 (尾崎)

9 近鉄京都「CAPA & CAPA 写真展」開会式とオープニングパーティ
(本郷、尾崎、嶋)

*理事長より、8月9日に尾崎、嶋副理事長と共に、贊助会員の宮井株式会社、月桂冠株式会社、オムロン株式会社、株式会社京都近鉄百貨店へご挨拶に行った。また、今西慧前理事長推薦による贊助会員へは挨拶状を出したとの報告があった。

■一般報告

○園部理事より当協会会員名簿を本日配布できるようになったとの報告があった。

■その他

○嶋副理事長より“北の薪能”(黒川能)についての説明があり、8月24日開催される分のチケット(50,000円)が5枚届いているので購入希望者は申し出てほしいとの要請があった。

○日本デザイン文化協会京都支部「第33回トータルモードショー」協賛名義使用許可、ならびに協賛金20,000円下付願いがあり理事会はこれを承認した。9月5日の審査会に理事長が出席することになった。

○大阪デザイン団体連合、財団法人国際デザイン交流協会創立10周年記念「大阪と世界を結ぶデザイナーレ'91」への協賛名義使用許可願いがあり理事会はこれを承認した。

○活路開拓調査指導事業(ゆとりと豊かさ枠)の概要とその運用についての資料が送付されてきた。これについては時間切れのため次回理事

会で検討することになった。

○兵庫県立工業技術センター、産業センター次長の山本氏が理事会席上で『兵庫県デザイナーバンク』についての概略説明をされた。兵庫県のデザイナーだけでは層が薄いので、近県のデザイナーに登録、協力を呼び掛けているとのことなので、理事会は協会会員の名簿を提供し、先方が依頼したい人に直接連絡し、交渉していただくことに決定した。会員が納得できる申出であれば協力して頂きたい。

○事務局の夏季休暇を8月11日～18日にすることに決定。

● ● ● ● ● ● ● ● ●

第4回理事会より

〔開催日時〕 平成3年9月17日（火）

午後6時30分～8時 ABL会議室

<出席理事> 本郷大田子 尾崎要 嶋高宏
田積司朗 藤田頼伯 奈良磐雄 熊谷實
恩地惇 沢井敬子 樽家紀治 山本竜一
若林温子

<欠席理事> 大木ミヤ子 黒竹節人
園部正晴 鯛天成雄 中村隆一 久谷政樹
宮川万樹夫 (敬称略)

会議にさきがけ本郷理事長が「秋を迎える事もしやすい季節になりました。当協会の25周年記念事業については最終パーティに向か、会員全員が徐々に盛り上がっていって頂けるよう事業運営をうまくやってもらいたい。先日開催した「(社)京都デザイン協会の夕べ」は大変盛り上がった形で終了することができ、関係者からも感謝のお言葉をいただいている」と挨拶。

尾崎副理事長が議長となり議事を進行した。

■ (社)京都デザイン協会の夕べについて尾崎副理事長より報告

8月9日（金）午後5時30分 受付開始

午後6時 開会

会場 ABLホール

来賓19名を初め、総勢102名の出席があり盛況の内にお開きとなった。京デ協議長 三輪泰司様、株式会社聖護院様、京都服飾デザイナー協会様、株式会社福井朝日堂様、株式会社ワコール様、株式会社京都銀行様、京都信用金庫

様、西陣信用金庫様、京都中央信用金庫様、ケイ・アソシエイツ 今西真知子様、JAGDA 京都地区様、ABL事業部様、レストラン井筒様よりお祝いを、大阪デザイン団体連合会長沢村徹様より祝電を頂いた。

■当協会25周年記念事業について嶋副理事長より報告

前回理事会でも内容の基本骨子は報告したが、出版、セミナー、出版記念パーティを3本柱とし、それぞれ独立して進行。最終的にトータルにひとつのイメージで集大成したい。

●出版：外部より京都デザイン協会を、京都デザイン協会から京都を、京都から関西を、関西から日本の文化を・・・といった情報発信のニュールネッサンス情報誌=『京都分析情報誌』

具体的な制作方法は、まずアンケート形式で著名人1,000人に「京都のイメージ」を答えてもらい、内容を分類したのち会員各位に、分野に合った内容の作品制作を依頼、提供していただき本の形にまとめる。年内にアンケート調査、分析を終え、1月末から2月上旬にかけ作品制作を依頼、3月末までに原稿を頂き、5月下旬には出版したい。田積企画事業担当常務理事から出して頂いている『KYOTOベストマーク集』の内容もこの本に集約することも考えられる。

●セミナー：出版物の切り口をコンセプトに外部、内部の人材を駆使し、市民を巻き込んだ楽しいエンターテイメントなセミナーを開催。

●記念パーティ：出版、セミナーのコンセプトを受け、単なるパーティではなく、フォーマルでかつ、エンターテイメントなクリエイターのみが考えられる出版記念の集大成一大イベントパーティ。京都デザイン協会の確固たるイメージを固定する。

企画委員会コアメンバーは嶋副理事長、藤田、田積、久谷、奈良の各常務理事が当る。

理事会は原則この案を了承するが、細部に渡る企画実施内容を企画委員会で詰め、理事会に報告することになった。

■第11回京都デザイン会議について本郷理事長より報告

京デ協が主催する「第12回京都デザイン会議」

の企画委員会が9月18日に開催される。各団体より2名の企画委員参加が要請されている。当協会より久谷常務理事、沢井理事に出席してもらいたいと要請。

理事会はこれを了承した。

■「第30回京都デザイン大賞コンペ'91」全国公募について本郷理事長より報告

決定内容は第2回理事会での報告どおりで、これから当協会としても全力を挙げ、作品が多く集まるよう協力体制を敷く必要がある。

当協会会員展を同時開催するので、それについての企画立案を熊谷担当理事の会員展委員会(大和委員長)で早急に行って欲しいと要請。

熊谷理事は9月24日に関係者を集め委員会を開催すると返答した。

■行事報告

8/11 日図「京都こども美術展」表彰式
(尾崎)

11 特別賛助会員 宮井株式会社社長のお母様ご逝去 告別式 (本郷)

21 第2回「京都デザイン大賞コンペ'91」開催委員会
(本郷、久谷、鯛天、中村)

22 京都市パイロットショップ運営協議会
(本郷)

24 大木ミヤ子理事お父様ご逝去 告別式
(本郷、常務理事、理事、会員)

27 会員 安田英夫氏 作品展

28 シネマ同好会

9/5 NDK 「'91 新人コンテスト」実物審査会・授賞式 (本郷)

5 WCC アジア・太平洋工芸会議'91 京都広報部会
(尾崎)

6 KDA ゴルフコンペ
(会員、特別賛助、賛助、他団体)

7 浜縮緬工業協同組合 受託事業会議
(本郷、嶋)

10 第3回「京都デザイン大賞コンペ'91」開催委員会
(本郷、久谷、鯛天、中村)

14 KDA 25周年記念事業企画委員会
(嶋、藤田、田積、久谷、奈良)

18 ヒューマンデザインコンペ実行委員会

(本郷)

18 京デ協 団体長会議 (本郷)

18 京デ協「第12回京都デザイン会議」企画委員会 (久谷、沢井)

■会員増強運動と会費徴収状況について

藤田常務理事より

会員増強運動については、今年が創立25周年にも当るので、会員個々が積極的に有力な会員の勧誘に力を注いでもらいたい。今年度末には、会員数200名を目指にしてはどうか。会費徴収は未納者宛てに年度内に納入してもらうよう連絡する。

■入退会の件

・正会員の入会願いについて

北澤進氏 [ビジュアルデザイン]

推薦者: 村上欣美枝氏

理事会はこれを承認した。

■一般報告

○(社)日本パッケージ協会より、10月12日(土)AM9:30~17:00 東京・青山 スパイラルホール 参加費2,500円で開催される「パッケージデザイン会議」のご案内があった。

○日図「第14回京都こども美術展」の事業終了報告が届いた。

○京都写真植字協同組合より理事就任挨拶が届いた。

■その他

○前回より持ち越された「活路開拓調査指導事業(ゆとりと豊かさ枠)の概要とその運用について」に関する精読を恩地理事に委託することになった。

○(財)国際デザイン交流協会「国際デザイン展'91」のチケットが50枚送られてきた。当協会は毎回協力しているので、今回も協力することにし、出席理事が分担購入した。

○大阪デザイン団体連合/(財)国際デザイン交流協会 創立10周年記念「大阪と世界を結ぶデザイナーレ'91」への参加要請があった。

記念講演とパーティ参加費10,000円 理事有志が購入した。

☆編集室より☆

発行が大幅に遅れ申し訳ありません。